

活動報告

平成23年度 JA 新潟厚生連検査技師会学術活動

魚沼病院検査科；主任臨床検査技師

わた なべ なお き
渡邊 直樹

平成23年度にJA新潟厚生連検査技師会が企画運営した学術活動を報告する。「JA新潟厚生連検査技師会新人研修会」、「JA新潟厚生連検査技師会春季研修会」、「JA新潟厚生連検査技師会秋季研修会」の3研修会を行った。

新採用技師の卒後教育を兼ねる新人研修会は、今年度は10名の受講者で行った。

また、全国、東北地区、新潟県、中越地区等の研修会及び学会には例年通り参加した。今年度は岐阜県岐阜市で行われた日本農村医学会学術総会にも発表者1名が参加した。昨年度から日本臨床検査自動化学会と日本臨床微生物学会への派遣を取り止め、その派遣人数を他の学会に振り分け、若手中堅の育成の一助に当てることになったが、その効果で若手の派遣が多くなった。日本医学検査学会は東京都千代田区東京国際フォーラムで行われ、JA新潟厚生連検査技師会からは発表者と座長を含め5名の参加ができた。また当技師会員が昨年度の最優秀演題賞を受賞し表彰された。東北医学検査学会は山形県山形市山形テルサで行われ、JA新潟厚生連検査技師会からは発表者4名を含む7名が参加することができた。

本業に生かすためにも新しい知識や技術の習得、研鑽の為にも更なる参加と支援、フィードバックが今後とも必要かつ重要であると考え、JA新潟厚生連の本会の派遣協力に感謝する。

以下に平成23年度の各研修会活動内容を示す。(所属病院、役職は研修会当時のものである。)

【平成23年度 JA 新潟厚生連検査技師会新人研修会】

日時：平成23年5月22日（日）

会場：JA新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

内容： 部門 講師

厚生連・技師会の概況と現状 …寺島 貞夫技師長（長岡中央総合病院）

接 遇 「職場での接遇・心構え」…手塚 宗昭技師長（佐渡総合病院）

血液検査 …飯浜 綾子技師（長岡中央総合病院）

微生物検査 …木島 貴志技師（糸魚川総合病院）

生化学検査 …坂西 清技師（魚沼病院）

実技講習 生理部門 …吉田 賢一技師（三条総合病院）他生理研究班員

一般部門 …高野 悦子技師（佐渡総合病院）他一般研究班員

（受講対象者…10名）

石井 幸恵（佐渡総合病院） 三富 圭（佐渡総合病院）

矢澤 侑子（村上総合病院） 小川 朋恵（新潟医療センター）

宮崎 彩織（新潟医療センター） 桃井真理恵（長岡中央総合病院）

市野 瀬取（刈羽郡総合病院） 樋口 正幸（けいなん総合病院）

伊藤 望（糸魚川総合病院） 宇佐見宏晃（糸魚川総合病院）

【平成23年度 JA 新潟厚生連検査技師会春季研修会】

日時：平成23年6月5日（日）

会場：JA新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

・特別講演 『目からウロコの輸血学 ～輸血検査を中心に～』

新潟県赤十字血液センター…古俣 妙先生

・一般演題

座長…佐藤 雅哉（刈羽郡総合病院）

1. 「当院で検出された異常ヘモグロビンその後」 …堀田 朝美（糸魚川総合病院）

2. 「非インスリン投与2型糖尿病における血糖自己測定（SMBG）が血糖コントロールに与える影響」

…佐藤 卓（新潟医療センター）

3. 「当院における不規則性抗体の検出状況：5年間の集計」

…山田 玲子（長岡中央総合病院）

座長…北見嘉男（佐渡総合病院）

4. 「心エコー検査における3D解析の有用性と実用化に向けて」

…山崎 健作（長岡中央総合病院）

5. 「リードインピーダンス測定値の違いについて —メーカー機種間での変化—」
 …吉田 賢一（三条総合病院）
6. 「脳神経外科手術中における MEP モニタリングの有用性」
 …横山 修市（刈羽郡総合病院）

- ・施設代表者会議
- ・分科会
- ・総会

◎役員改選（所属は改選当時）

技師会長：	手塚 宗昭	（佐渡総合病院）	
副会長：	岩崎 健志	（水原郷病院）	…（組織）担当
	反町 彰志	（糸魚川総合病院）	…（学術）担当
事務局長：	渡辺 直樹	（魚沼病院）	
事務局員：	坪谷 貴治	（村上総合病院）	
役員：	市村 正道	（豊栄病院）	…（学術）担当
	古俣 直樹	（新潟医療センター）	…（学術）担当
	吉田 賢一	（三条総合病院）	…（生理）担当
	小林 光重	（長岡中央総合病院）	…（組織）担当
	戸田 誠二	（長岡中央病理部）	…（病理）担当
	高橋 英雄	（中条病院）	…（細菌）担当
	横山 修市	（刈羽郡総合病院）	…（一般）担当
	藤田 勝嘉	（上越総合病院）	…（血液）担当
	江口 克也	（けいなん総合病院）	…（化学）担当
会計：	小林 敬子	（長岡中央総合病院）	
会計監査：	高橋 清子	（刈羽郡総合病院）	
検査システム委員：	古俣 直樹	（新潟医療センター）	
ホームページ委員：	藤田 勝嘉	（上越総合病院）	
組合職種代表：	岩崎 健志	（水原郷病院）	

[称略順不同]

【各研究班役員】平成23年度

(一般)	班長…戸田 順子（上越）	(細菌)	班長…村山由美子（長岡）
	副班長…柳 明美（魚沼）		副班長…今村 正亮（村上）
	副班長…松田真由美（新潟）		副班長…樋口 正幸（けいなん）
	事務局…細金 智美（長岡）	(生理)	班長…内山 浩美（刈羽）
(血液)	班長…橋本 六良（上越）		副班長…大久保良子（けいなん）
	副班長…吉岡 隆平（村上）		副班長…桑原 博幸（新潟）
	副班長…柳 春美（長岡）		副班長…中川 友也（村上）
(生化学)	班長…山川 栄一（上越）	(病理)	班長…片桐 丘充（病理）
	副班長…佐藤 雅哉（刈羽）		副班長…戸田 誠二（病理）
	副班長…坂西 清（魚沼）		
	副班長…三好 孝史（佐渡）		
	副班長…堀田 朝美（糸魚川）		

- ・前年度最優秀演題、優秀演題表彰

【最優秀演題】

『精巣内精子回収法による精子を用いた卵細胞質内精子注入法』
 …近藤 正（上越総合病院）

【優秀演題】

『異常ヘモグロビンの1症例 —糸魚川地域にみられる症例—』
 …堀田 朝美（糸魚川総合病院）

- ・その他

要旨：特別講演は、新潟県赤十字血液センターの古俣妙先生に講演して頂いた。輸血業務は患者の生命管理に直結する分野であり、夜間や緊急時に全ての技師が携わる可能性がある。忘れがちな基礎的なことから今日の話題まで分かり易く丁寧に聞かせていただいた。一般演題は6題あり、長岡中央総合病院で行われている先端医療の紹介や統計報告、前回の症例報告の追跡調査などの演題で、厚生連医学検査の基礎力の高さ、技術力など感じさせるに十二分な内容であった。
 各研究班は今年度の活動のために研究班長等の改選を行い、今後の活動計画や検討事項が合議され、また研修も行った。

【平成23年度 JA 新潟厚生連検査技師会秋季研修会】

日時：平成23年11月6日（日）

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂

・特別講演

全国学会最優秀演題賞受賞記念講演

【HPV 感染と子宮頸癌】 長谷川秀浩先生…長岡中央総合病院病理部

・学会報告

1. 第52回東北医学検査学会参加報告（山形県山形市：10月15日～10月16日）

坂西 清（魚沼病院）

大矢 佳奈（長岡中央総合病院）

坪谷 貴治（村上総合病院）

2. 第60回日本医学検査学会参加報告（東京都千代田区：6月4日～6月5日）

寺島 健（上越総合病院）

・一般演題

座長…佐藤 卓技師（豊栄病院）

1. 「異好抗体による PCT 定性偽陽性の一症例」

…坂西 清（魚沼病院）

2. 「生化学自動分析装置用 Generic 恒温槽循環液およびアルカリ洗剤の検討」

…山川 栄一（上越総合病院）

座長…高野 徳子技師（村上総合病院）

3. 「病理組織切片の適正な伸展条件の為の基礎的検討」

…長谷川秀浩（長岡中央総合病院病理部）

4. 「当院で行われている新生児聴覚スクリーニングの紹介」

…渡辺 直樹（魚沼病院）

5. 「顔面けいれんの手術（微小血管減圧術）における、AMR モニタリングの有用性」

…寺島 健（上越総合病院）

・分科会

血液研究班 参加人数14名

…講演

「凝固線溶検査と抗凝固薬 ～臨床医とディスカッションする為の基礎～」

三菱化学メディエンス

① 凝固と凝固亢進分子マーカーの概念：凝固カスケード反応の理解、凝固と線溶の重要な関係。

② 凝固亢進分子マーカー臨床的意義：FDP、D-dimer、SF の使い分け、DIC 患者における動態など。

③ 抗凝固薬：抗血栓薬のターゲット、主な血栓薬

…血液ガス分析装置試薬、材料調査表の回収。

一般検査研究班 参加人数12名

…講演

「尿定性検査について」シーメンス株式会社

・試験紙による尿定性検査のこれまでと、今後の流れについて。

・偽陽性、偽陰性の発生と対応について。

…その他

・カバーガラス、スピッツ管等の共同購入品について変更の確認。

・役員選出の地区分け変更の確認。

病理細胞診研究班 参加人数10名

…勉強会「尿路上皮癌の細胞診と病理」

・今年（2011年）、尿路系癌の取り扱い規約が改訂され、腎盂・尿管・膀胱癌取り扱い規約（第1版）が出版された事を踏まえて。

内容：①検体の取り扱い

②尿路上皮癌の組織分類

③症例の提示（尿路上皮癌の細胞診と組織診）など

生化学研究班 参加人数15名

…講演

「梅毒検査試薬について（リコンビナント試薬の立場から）」

株式会社シノテスト

…議事

- ・梅毒検査試薬統一について。
研究班として、混乱のないようにとの根拠から以下の3社製品を統一候補とした。
 - 1) 極東製薬 (TPLA・RPR)
 - 2) シノテスト (TPLA)
 - 3) デンカ生研 (TPLA・RPR)今後については、提出された価格をもとに決定される。
統一施行については、現在のところ未定である。
 - ・糖尿病の新診断基準による HbA1c の国際標準化について。
換算式が発表され、施行されるとの事なので、しばらくは旧報告値との併記をする。
システムの変更が必要となるが、設定事態は難しくないため検査システム担当者が作業を行って対応する。
 - ・平成24～25年度研究班長および副班長について。
班長：坂西 清 (魚沼病院)
副班長：山川 栄一 (上越総合病院)
近藤 善人 (長岡中央総合病院)
三好 孝史 (佐渡総合病院)
 - …その他
 - ① 関東化学のユーザーズサーベイの結果検討。
 - ② 三菱化学メディエンスよりリウマノイド因子標準化のガイドラインが発表されたことの報告。
 - ③ Cre の基準値について。
- 微生物研究班 参加人数15名
- …活動計画
培地や試薬の統一について。クロストリジウム迅速キット、同定時使用 PYR テストなど。
 - …日常業務の疑問点など。
腸内細菌の同定法、モラキセラの感受性、嫌気性菌の感受性、血液培養の2セット採取などについて。
 - …マニュアルの見直しについて。
- 生理研究班 28名
- …活動方針
研修会日程：前年度まで1～2月開催であったが、今年度から7～8月に変更する。
研修候補：神経生理検査…誘発筋電図 F 波 H 波等の検査。
脳死判定の脳波…ABR について。
超音波検査…血管系エコーについて
 - …その他
MEP 測定時の電極 (スクリュー電極または皿電極) の使用状況について。
 - …講習
「オーディオメーターによる聴力測定 Q&A / インピーダンスオーディオメーター」
株式会社ヒヤリング・ヘルスケア (リオネットセンター)

・その他

要旨：特別演題は、日本医学検査学会最優秀演題賞受賞記念講演として長岡中央総合病院病理部の長谷川秀浩技師に行って頂いた。近年、子宮頸癌の原因として注目されているヒト・パピローマ・ウイルスについての歴史、遺伝子検査、予防の現状などを受賞演題に加える形での内容であった。全国学会で新潟県厚生連所属者が最優秀で選ばれ表彰されるということは、技師会として誇らしいことであり、また後に続く者を輩出する努力を会としても一層努力していきたい。一般演題は5題あり、非特異反応の稀報告や日常検査の技術や試薬の検討、業務報告などであり厚生連医療施設の技術力や収益力の高さを示す発表であった。春季から通じて中堅若手の発表が伸びており、今後も若手の活躍に大いに期待したい。
各研究班では講師を招いた学習会や、今後の予定や検討事項が合議された。

【平成23年度学会等派遣状況】

- 第60回日本医学検査学会（東京都千代田区） … 5名
全国学会最優秀演題賞受賞…長谷川秀浩（長岡中央総合病院病理部）
座長…坂西 清（魚沼病院）
寺島 健（上越総合病院）※団長
中東 哲夫（村上総合病院）
関 元気（豊栄病院）
- 第52回東北医学検査学会（山形県山形市） … 7名+1名
演者…坂西 清（魚沼病院）※団長
演者…横山 修市（刈羽郡総合病院）
演者…長谷川秀浩（長岡中央総合病院病理部）
演者…堀田 朝美（糸魚川総合病院）
坪谷 貴治（村上総合病院）
森山 直美（三条総合病院）
大矢 佳奈（長岡中央総合病院）
役員…渡辺 博明（新潟県技師会派遣）

(2011/11/30受付)